

レジメン名	PTX+Tmab
対象疾患	HER2陽性乳癌
1クールの日数	28日
目標コース数	可能な限り継続

	抗がん剤名	略号	1日投与量	単位	投与方法	投与時間	投与日
1	タキソール	PTX	80	mg/m ²	div	1時間	d1,8,15
2	ハーセプチン	Tmab	下記参照	mg/kg	div	下記参照	d1,8,15,22
3							
4							
5							
6							
補足	ハーセプチン…初回4mg/kgを90分かけて投与。 2回目以降2mg/kg。忍容性あれば30分まで短縮可。						

催吐リスク	軽度
前投薬	グラニセトロン注3mg、デカドロン注6.6mg、ファモチジン注20mg、ポララミン注5mg
減量規定	タキソール：各クール開始時、白血球数3,000/mm ³ 未満または好中球数1,500/mm ³ 未満であれば、骨髄機能が回復するまで投与を延期（同一クール内では白血球数2,000/mm ³ 未満または好中球数1,000/mm ³ 未満）。 白血球数1,000/mm ³ 未満、重篤な末梢神経障害が発現した場合は次回より減量。
主な副作用	悪心・嘔吐、食欲不振、骨髄抑制、倦怠感、下痢、末梢神経障害、脱毛、関節痛・筋肉痛、浮腫、倦怠感、心障害、Infusion reaction
参考文献	適正使用ガイド（タキソール、ハーセプチン） 制吐薬適正使用ガイドライン（日本癌治療学会）
その他	タキソール：インラインフィルター使用

投与スケジュール

Day (1,8,15)			
滴下順	手技・薬品名・規格	用量	投与時間
1	点滴末梢 メイン1 生理食塩液250mL 1日1回 (持続)	1本	持続
2	点滴末梢 メイン1側管1 グラニセトロン注バッグ3mg 1日1回	1本	15分
3	点滴末梢 メイン1側管1 生理食塩液50mL ファモチジン注20mg ポララミン注5mg デカドロン注6.6mg 1日1回	1本 1本 1本 1本	15分
4	点滴末梢 メイン1側管1 生理食塩液250mL ハーセプチン注 1日1回	1本 初回4mg/kg 以降2mg/kg	初回90分 以降30分
5	点滴末梢 メイン1側管1 生理食塩液250mL タキソール注 1日1回 インラインフィルター使用	1本 80mg/m ²	1時間

Day (22)			
滴下順	手技・薬品名・規格	用量	投与時間
1	点滴末梢 メイン1 生理食塩液250mL 1日1回 (持続)	1本	持続
4	点滴末梢 メイン1側管1 生理食塩液250mL ハーセプチン注 1日1回	1本 2mg/kg	30分